

昭和50年度

事業報告書

自 昭和50年4月1日

至 昭和51年3月31日

日本病院会

目 次

| | | |
|------|--------------------------------|----|
| 第 1 | 庶 務 | 1 |
| 第 2 | 陳 情 | 1 |
| 第 3 | 会 議（総会、常任理事会、全理事会、代議員会） | 1 |
| 第 4 | 定 例 勉 強 会 | 8 |
| 第 5 | 各 地 勉 強 会 | 11 |
| 第 6 | セ ミ ナ ー | 17 |
| 第 7 | 委 員 会 | 19 |
| 第 8 | 内科臨床協議会 | 27 |
| 第 9 | 診療録管理通信教育 | 28 |
| 第 10 | 病院監督者研修会 | 31 |
| 第 11 | 病院管理視察研究会 | 32 |
| 第 12 | 海外病院視察研究会 | 32 |
| 第 13 | 日本病院会学会、75・国際モダンホスピタルショー | 33 |
| 第 14 | 第 16 回人間ドック学会 | 33 |
| 第 15 | 図 書 出 版 部 | 34 |

第1. 庶 務

- 1) 昭和50年度人間ドック指定病院 20病院
- 2) 昭和50年度自動化健診指定 9施設
- 3) 5.5～7 副会長内藤景岳、中華民国医院行政協会総会に出席
- 4) 5.20 東京都国際ビル、日本倶楽部で、アジア病院連盟理事会を開催。日本、台湾、韓国、比国、インドネシアの病院協会より理事出席す。
- 5) 5.21 第1回日本病院会学会(会場 東京都普門館)に中華民国医院行政協会より
～23 5名、大韓病院協会より5名、比国病院協会、インドネシア病院協会より各々1名、計12名参加
- 6) 10.22 IHF理事会に落合勝一郎出席
～29
- 7) 3.24 国際病院学会開催準備打合せの為、IHF本部より事務次長メイランド女史
～25 来日

第2. 陳 情

- 1) 5.31 医療費値上げの要望書を厚生大臣、日医会長に提出
- 2) 9. 9 診療報酬改訂の要望書を厚生大臣に提出
- 3) 11.20 育児休暇に関する要望書を厚生大臣に提出
- 4) 12. 4 看護婦等養成施設の拡充およびその運営費補助増額に関する要望書を厚生大臣、日医会長に提出
- 5) 1 2.23 医療費の緊急値上げ要望書を厚生大臣、日医会長、中医協会長に提出

第3. 会 議

1. 総 会

臨時総会

5.20 東京都日消ホール

議 案

- (1) 昭和50年度会費賦課徴集額に関する件
- (2) 昭和50年度歳入歳出予算(案)承認に関する件
- (3) 昭和50年度予算款内流用に関する件
- (4) 各種委員会設置に関する件
- (5) 日本病院会組織強化に関する件

第2回定期総会

3.27 東京都番町共済会館

議案

- (1) 昭和51年度事業計画(案)の承認に関する件
- (2) 国際病院学会特別会計設置の承認に関する件
- (3) 昭和51年度歳入歳出予算(案)の承認に関する件
- (4) 国際病院学会予算(案)の承認に関する件

2. 常任理事会

4.12 第1回 全国町村会館

協議事項

- (1) 昭和50年度歳入歳出予算(案)に関する件
- (2) 昭和50年度会費賦課徴収に関する件
- (3) 役員の業務分掌に関する件
- (4) 名誉会長・顧問・参与に関する件
- (5) 昭和50年度各地勉強会実施(案)に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件
- (7) 代議員会・総会開催に関する件

5.6 第2回 鉄道会館ルビーホール

協議事項

- (1) 昭和50年度歳入・歳出予算(案)に関する件
- (2) 各種委員会内規に関する件
- (3) 各種委員会に関する件
- (4) 全理事会・代議員会・総会の運営に関する件
- (5) 各地勉強会実施細案に関する件
- (6) アジア病院連盟会議開催に関する件

5.31 第3回 番町共済会館

協議事項

- (1) 組織強化に関する件
- (2) 医療費引上げに関する件
- (3) 広報活動に関する件

- (4) 各種委員会に関する件
- (5) 全国病院経営調査・病院経営分析調査実施に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件
- (7) 次回常任理事会開催に関する件

6.14 第4回 全国町村会館

協議事項

- (1) 各都道府県・各ブロック別組織委員の委嘱に関する件
- (2) 各委員会委員の確認に関する件
- (3) 各勉強会の今後の運営に関する件
- (4) 広報活動に関する件
- (5) 職務権限規則(案)殊に経理決裁区分に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件
- (7) 人間ドック実施 病院指定に関する件

7.12 第5回 番町共済会館

協議事項

- (1) 広報委員会の活動に関する件
- (2) 日本病院会職員就業規則(案)に関する件
- (3) 同 給与規定(案)に関する件
- (4) 同 旅費規定(案)に関する件
- (5) 同 職務権限規則(案)に関する件
- (6) 役員の各地勉強会割当(案)に関する件
- (7) 入会々員の承認に関する件
- (8) 会員の退会に関する件
- (9) 府県別組織委員会の委員に関する件
- (10) 人間ドック実施指定病院に関する件

8.9 第6回 番町共済会館

協議事項

- (1) 就業規則(案)、給与規定(案)、旅費規定(案)承認に関する件
- (2) 保険請求からみた診療行為のレセプト化の件
- (3) 人間ドック学会への助成金支出に関する件

- (4) 全国公私病院連盟からの申入れに関する件
- (5) 病院会館建設委員会設置に関する件
- (6) 日本病院共済会株式公募に関する件
- (7) 通信教育部の事業組織並に経理に関する件
- (8) 役員・委員の旅費支払いに関する件
- (9) 全理事会に提出する議案に関する件
- (10) 北海道会員増強対策に関する件
- (11) 入会々員の承認に関する件
- (12) 国際病院学会準備計画進行に関する件

9.3.1 第7回 川崎医大附属病院会議室

協議事項

- (1) 日本病院会組織拡大強化の具体案に関する件
- (2) 中小病院管理委員会の名称を「管理委員会」に変更するの件
- (3) 病院会館建設委員会の委員委嘱に関する件
- (4) 医療費の緊急引上げに関する件
- (5) 人事院勧告の受け取り方に関する件
- (6) 今後の病院経済危機対策に関する件
- (7) 入会々員の承認に関する件

10.1.1 第8回 番町共済会館

協議事項

- (1) 地区組織委員会懇談会開催に関する件
- (2) 役員会の開催に関する件
- (3) 日本病院会の運営に関する件
- (4) 救急医療に関する件
- (5) 病院ニュースに常任理事会記事の掲載並にニュース掲載用のスローガンに関する件
- (6) 10月以降入会する正会員の会費額に関する件
- (7) 来年5月開催するアジア病院連盟会議の期日に関する件
- (8) 第1回広島県病院学会開催の後援団体依頼に関する件
- (9) 「米国、カナダ院内感染とその防止対策に関する調査団」の協賛依頼に関する件
- (10) 入会々員の承認に関する件

(1) 自動化健診施設の指定に関する件

1 1.8 第 9 回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度収支予算原案作成に関する件
- (2) 役員会開催日の再確認に関する件
- (3) 組織拡大に関する件
- (4) 国際病院学会に関する件
- (5) 地域医療（救急医療）に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件

1 1.2 5 第 1 0 回 番町共済会館

協議事項

- (1) 今後の広報活動に関する件
- (2) 各種委員会委員の旅費・交通費当日支払いに関する件
- (3) 各種委員会の調整に関する件
- (4) 日本病院診療録管理通信教育部と川口学園と通信教育に関する確認書取交に関する件
- (5) 病院内に設置の保育施設に政府助成金申請に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件

1 2.1 3 第 1 1 回 番町共済会館

協議事項

- (1) 7 6 国際モダンホスピタルショーに関する件
- (2) 日本病院共済会にて、医療機器リースシステムの採用に関する件
- (3) 1 月 1 6 ・ 1 7 日京都にて開催の中小病院管理研究会の件
- (4) 1 2 月 2 3 日開催の全理事会に関する件
- (5) 入会々員の承認に関する件

5 1.1 1 7 第 1 2 回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度事業計画（案）に関する件
- (2) 昭和51年度予算（案）に関する件
- (3) 各種委員会に関する件

(4) 2月以降開催の主要会議（行事）に関する件

2. 3 第13回 番町共済会館

協議事項

- (1) 各種委員会の運営に関する件
- (2) 3月27日開催の総会議案に関する件
- (3) 国際病院学会の会計の取扱いに関する件
- (4) 長期療養患者の分類法の発行に関する件
- (5) 入会々員の承認に関する件
- (6) ドック指定病院の承認に関する件

2.2 1 第14回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度海外病院視察計画（案）に関する件
- (2) 入会々員の承認に関する件

3. 全理事会

5.2 0 第2回 日消ホール

協議事項

- (1) 昭和50年度会費賦課徴集額に関する件
- (2) 昭和50年度歳入歳出予算（案）承認に関する件
- (3) 昭和50年度予算款内流用に関する件
- (4) 各種委員会設置に関する件
- (5) 日本病院会組織強化に関する件

8.2 3 第3回 三鷹ホール（福岡市）

協議事項

- (1) 職員の就業規則（案）承認に関する件
- (2) 職員の給与規定（案）承認に関する件
- (3) 職員並に役員・委員の旅費規定（案）承認に関する件
- (4) 職務権限規則（案）承認に関する件
- (5) 医療費引上げに関する件
- (6) 賛助会員募集に関する件
- (7) 病院会組織強化に関する件

- (8) 昭和50年度各地勉強会実施(案)に関する件
- (9) 第2回日本病院会学会に関する件
- (10) 国際病院学会特別会計設置に関する件
- (11) 76モダンホスピタルショーに関する件

1.2.2.3 第4回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度事業計画(案)に関する件
- (2) 昭和51年度予算(案)に関する件
- (3) 第20回国際病院学会に関する件
- (4) 医療機器リース制度採用に関する件
- (5) 入会々員の承認に関する件

5.1.3.2 第5回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度事業計画(案)に関する件
- (2) 国際病院学会特別会計設置に関する件
- (3) 昭和50年度一般会計決算予想に関する件
- (4) 昭和51年度歳入歳出予算(案)に関する件
- (5) 昭和51年度特別会計予算(案)に関する件
- (6) 入会々員の承認に関する件

3.2.7 第6回 番町共済会館

協議事項

- (1) 昭和51年度事業計画(案)の承認に関する件
- (2) 国際病院学会特別会計設置の承認に関する件
- (3) 昭和51年度歳入歳出予算(案)の承認に関する件
- (4) 国際病院学会予算(案)の承認に関する件

4. 代議員会

5.2.0 第1回 日消ホール

協議事項

- (1) 昭和50年度会費賦課徴収額に関する件
- (2) 昭和50年度歳入歳出予算(案)承認に関する件

(3) 昭和50年度予算款内流用に関する件

(4) 各種委員会設置に関する件

(5) 日本病院会組織強化に関する件

5.1.3.2.7 第2回 番町共済会館

協議事項

(1) 昭和51年度事業計画(案)に関する件

(2) 国際病院学会特別会計設置の承認に関する件

(3) 昭和51年度歳入歳出予算(案)の承認に関する件

(4) 国際病院学会予算(案)の承認に関する件

第4. 定例勉強会

| | | 参加人員 |
|---|-------------------------------|------|
| 1. 病院診療部会 | | |
| 7.15 聖路加看護大学 | POSの運用について | 104 |
| 8.19 番町共済会館 | 診療と調剤の諸問題 | 50 |
| 9.16 東京都精神医学研究所 | 精神医療と総合病院 | 16 |
| 11.18 聖マリアンナ 医科大学病院 | 放射線管理について | 12 |
| 1.20 都立駒込病院 | 感染症について | 26 |
| 2.17 清瀬小児病院 | 小児人工透析と腎移植 | 15 |
| 2. 医事研究会 | | |
| 8.20 番町共済会館 | 医事課における機械化いろいろ | 61 |
| 10. ¹⁷ / ₁₈ 熱川ハイッ | 事例算定 | 88 |
| 12.19 番町共済会館 | 査定の問題点と対策 | 91 |
| 3. 庶務人事研究会 | | |
| 7.24 番町共済会館 | 効率的な会議の運営 | 18 |
| 1.22 私学会館 | 旅費規定 | 12 |
| 3.11 番町共済会館 | 交通ゼネスト対策 | |
| 4. 用度研究会 | | |
| 8.22 番町共済会館 | 主要物品の価格の実態 | 54 |
| 10.17 " | 効果的な医薬品の購買方法、重油市況の情報交換 | 50 |
| 12.12 " | 購買上の問題的(特に印刷物)レントゲンフィルム価格について | 44 |

| | | | |
|------------|----------|---|-----|
| 2.20 | 番町共済会館 | 給食材料の上手な仕入れ方物価シリーズ(牛乳 玉子、白紋油) A重油価格について | 73 |
| 5. 施設研究会 | | | |
| 6.18 | 番町共済会館 | 大気汚染について | 37 |
| 8.27 | 〃 | 消防法改正と防火管理 | 56 |
| 10.22 | 東海大学病院 | 東海大学病院施設見学 | 62 |
| 2.25 | 国立競技場会議室 | 病院で発生する設備上のトラブル | 47 |
| 6. 会計経理研究会 | | | |
| 10.8 | 番町共済会館 | 東京都の経営分析の発表、予算編成の実務 | 60 |
| 1.21 | 〃 | 年間予測をたやすくするための収支明細表の作り方 資金繰り作成上の留意点と金融機関取引の進め方 | 80 |
| 7. 労務研究会 | | | |
| 9.5 | 番町共済会館 | 育児休業に関する制度に伴う問題 病院賃金と人事院勧告をめぐる諸問題 | 30 |
| 3.17 | 〃 | 職場管理と労基法 | |
| 8. 看護管理部会 | | | |
| 10.9 | 全ラ連会館 | 病棟の薬剤管理について | 105 |
| 2.3 | 番町共済会館 | 現場教育を考える | 168 |
| 9. 薬事管理部会 | | | |
| 7.16 | 薬学会館 | 週休2日制と薬剤部の対応策 | 22 |
| 8.13 | 番町共済会館 | 薬剤管理の再検討 | 43 |
| 10.8 | 全ラ連会館 | 病棟の薬剤管理 | 105 |
| 12.10 | 関東通信病院 | 薬の相互作用と処方鑑査 | 71 |
| 2.18 | 番町共済会館 | 第9改正日本薬局方 | 40 |
| 10. 栄養管理部会 | | | |
| 4.1 | 番町共済会館 | 病院給食をおいしくするためには | 83 |
| 6.5 | 順天堂医院 | 給食作業と公害(中性洗剤) | 54 |
| 8.14 | 京都市立病院 | 調理室見学会 | 12 |

| | | | |
|--------------|-------------------|--------------------------------------|-----|
| 10. 7 | 味の素ビル | 病態栄養講座(腎臓病の食事療法) | 8 2 |
| 12. 7 | 野村病院 | 新しい調理機具の導入と冷凍食品の活用 | 3 7 |
| 2. 3 | 東京厚生年金病院 | 厨房の設備改善と見学 | 5 1 |
| 2. 6 | 大阪市立弘済院 | 病院見学と老人医療及食事について | 5 0 |
| 11. 調理研究会 | | | |
| 7.10 | 東京医大病院同窓会館 | 患者さんに喜ばれる料理、展示品の試食 | 4 4 |
| 1.1.1.2 | 関東中央病院 | ” | 2 3 |
| 12. 2 | 野村病院 | 新しい調理機具の導入と冷凍食品の活用 | 4 2 |
| 3.1.0 | 河北病院 | 患者さんに喜ばれる料理、展示品の試食 | 2 5 |
| 12. 病歴部会 | | | |
| 4.1.2 | 佼成病院 | 製本とファイリングについて 病歴について、病歴室見学 | 5 2 |
| 5.2.4 | 東医健保会館 | 病歴士に必要な解剖学(その5) | 3 7 |
| 6.2.8 | ” | ”(完) | 3 1 |
| 7. 5 | 日本大学医学部 附属板橋病院 | 病歴士に必要な文献その他病歴室見学 | 5 6 |
| 9.2.0 | 番町共済会館 | 病歴士に必要な生理学(その1) | 3 7 |
| 10.1.1 | 東京警察病院 | 病歴室見学、アメリカ西海岸M・R・L を見てきて(視察者を囲んで) | 5 8 |
| 12.1.3 | 東医健保会館 | 病歴士に必要な生理学(その2) | 2 7 |
| 1.1.0 | 杏林大学医学部 附属病院 | 病歴室見学他 | 4 4 |
| 1.2.4 | 番町共済会館 | 病歴士に必要な生理学(完) | 3 1 |
| 1.3.1 | 東京トラック健保会館 | 分類法実習 | 2 2 |
| 3.2.7 | ” | 病歴士に必要な内科学(その1) | |
| 13. 中小病院管理部会 | | | |
| 9.1.8 | 番町共済会館 | 病院の防災について 横浜市における病院防災の組織と活動 | 8 2 |
| 10.2.3 | ” | 民間病院の労基法について | 7 5 |
| 12.1.5 | 私学会館 | 医療金融公庫の現状と融資のポイント | 4 3 |
| 2.1.8 | 神奈川県医師会館 | 税務調査で問題になる否認事例 病院税制の現況と問題点 | 9 5 |

| | | | |
|----------------|------------|---------------------|-----|
| 3.18 | 番町共済会館 | 私的病院の労使紛争と就業規則 | 60 |
| 14. 放射線部会 | | | |
| 4.25 | 東京女子医科大学病院 | 放射線部門の写真処理と環境管理 | 40 |
| 6.27 | 聖路加国際病院 | 医長と技師長の職務 | 24 |
| 8.29 | 関東通信病院 | ヨーロッパ視察旅行をふりかえりて | 22 |
| 12.9 | 東京警察病院 | 放射線科の機能をよりよくするための工夫 | 24 |
| 2.27 | 都立駒込病院 | 病院見学、放射線技師の採用とその定着性 | 26 |
| 15. 臨床検査管理部会 | | | |
| 8.15 | 順天堂医院 | 検査技師に必要な関連法規の解説 | 40 |
| 12.5 | 〃 | 外注検査をめぐる問題点 | 40 |
| 2.6 | 〃 | 臨床検査室の排水処理の問題点 | 148 |
| 16. ハウスキーピング部会 | | | |
| 4.23 | 自治医大附属病院 | リネンについて、病院見学 | 42 |
| 6.25 | 慶応大学病院 | 清掃についてI | 53 |
| 7.30 | 聖路加国際病院 | アメリカの病院ハウスキーピング | 32 |
| 8.27 | 慶応大学病院 | 清掃についてII 実務 | 37 |
| 10.15 | 都立駒込病院 | 基準寝具の帳票 | 54 |
| 1.22 | 聖路加国際病院 | アメリカ病院視察報告会 | 28 |

第5. 各地勉強会

1. 病院診療研究会

- 3.12 静岡市 (14名)
 ~15 (1) 病院体制、特にパラメディカル部門の役割について
 (2) 病院見学

2. 事務管理研究会

- 12.15 神戸市 (40名)
 ~16 (1) 私的病院事務長の実務
 (2) 電算機を導入して発生した問題点と対策
 (3) 病院とP・R
 (4) 特別講演「病院の倫理」
 (5) 週休2日制を導入して発生した問題点と対策
 (6) これからの病院経営はどうか

1. 2 3 仙 台 市
 ~ 2 4 (3 2 名)
- (7) いくつかの主要経営指標の多角的検討
 - (8) シンポジウム「事務長としての私の苦闘を語る」
 - (1) 病院と地域を融合させるための職員教育
 - (2) 病院と最近の各種リース制度
 - (3) 特別講演「病院と教育」
 - (4) 病院の近代化と古い看護体制の調整法
 - (5) シンポジウム「参加者の現に悩んでいるあらゆる具体的問題の解決策をさぐる」
 - (6) 新しい病院機器の情報
 - (7) 病院会計処理上検討を要する 2、3 の事例
 - (8) 病院経営内容の多様化とそれぞれの対応策

3. 医事研究会

9. 1 9 仙 台 市
 ~ 2 0 (1 3 3 名)
- (1) 患者サービス向上のために
 - (2) 患者サービス改善の事例
 - (3) 保険請求作業合理化のポイント
 - (4) 医事課員としてこれだけは知っておきたい基礎医学知識
 - (5) 事例算定
 - (6) 情報交換

2. 1 2 伊 勢 市
 ~ 1 3 (1 3 5 名)
- (1) 医事課職員のための医学講座
 - (2) 査定を少くするために
 - (3) 三重県基金について、外科関係にて最近問題となった事例
 - (4) 病院の経営危機をさぐる
 - (5) 事例算定研究

4. 庶務人事研究会

9. 4 浜 松 市
 ~ 5 (3 2 名)
- (1) 中途採用者の初任給の決め方
 - (2) 医師の出退勤管理

- 1 1. 2 1 和 歌 山 市
 ~ 2 2 (6 8 名)
- (1) 中途採用者の給与決定の事例
 - (2) 勤務人間管理の方法と問題点
 - (3) 週休 2 日制の実施例とその諸問題点

5. 用度研究会

9. 4 旭川市
～5 (47名)
- (1) 講演「激動期の世界の医療事情の変化について」
 - (2) 用度業務に関する調査報告
 - (3) 東京地区における主要物品の価格実態について
 - (4) 物品請求伝票の様式とその流れ
 - (5) 用度から見た病院節約の事例
 - (6) 医薬品の購買管理について

6. 施設研究会

- 9.18 札幌市
～19 (32名)
- (1) 日本病院会の現状
 - (2) 設備の老朽化による故障とその対策
 - (3) 病院活動を休むことなく増改築を行なうには
 - (4) ボイラー取扱上の安全管理
 - (5) 薬品排水の現状とその対策
 - (6) 衛生設備関係のトラブル
 - (7) 病院設備管理の現状
 - (8) 病院の防火管理
 - (9) グループ討議

7. 会計経理研究会

- 10.23 神戸市
～24 (70名)
- (1) 最近の経済情勢と今後の展望
 - (2) 源泉課税の問題点
 - (3) 経営分析の発表、B/Sの構造、金融
 - (4) 費用率からみた分析
 - (5) 予算編成時における収入予測の樹て方
 - (6) 資金繰表の実務
 - (7) 病院運営における会計経理のはたらきと重要性
 - (8) グループ討議(経営分析、資金繰り、予算編成)

8. 労務研究会

- 10.14 福岡市
～15 (31名)
- (1) スタッフナースの育成、指導、適切な配置にポイントをおいた人事考課表のつくり方～内科病棟を例にして～
 - (2) 職場リーダーのための労務管理の実際 I

- ① 職場のルールとモラルづくり
- ② 労働法と女性への配慮
- ③ 週休2日制と勤務計画
- (3) 職場リーダーのための労務管理の実際Ⅱ
 - ① グループ討議
 - ② 全体討議

9. 看護管理研究会

7.17 盛岡市
～18 (134名)

- (1) 病院管理の看護
- (2) 国際病院連盟会議に出席して
- (3) 院内感染の発生要因とその対策
- (4) 看護におけるリーダーシップとはなにか
- (5) シンポジウム「看護の本質と今日の課題」

10.28 長崎市
～29 (121名)

- (1) 院内感染の発生要因とその対策
- (2) 看護におけるリーダーシップとはなにか
- (3) シンポジウム「看護の本質と今日の課題」
- (4) 「看護崇拜論」に関して ― 看護に期待する

10. 薬事管理研究会

9.11 秋田市
～12 (31名)

- (1) 血液製剤の現況
- (2) 週休2日制と薬剤部の対応策
- (3) 薬品の相互作用
- (4) 薬剤使用と添付文書

11. 栄養管理研究会

11.14 松山市
～15 (79名)

- (1) 食品管理の新しい方向
- (2) 給食部門の適正人員
- (3) 委員病院における給食人員の実態
- (4) 週五日制の導入
- (5) 入院患者食事時間の再検討
- (6) 栄養管理に結びつく情報
看護、医師、栄養士の夫々の立場から
- (7) 病院給食における給与栄養量の基準の改正と諸問題

12. 調理研究会

9.25 京都市
～26 (100名)

- (1) 特別講演「病院給食設備の将来」
- (2) 病院給食における調理師と栄養士の仕事のつながり
- (3) 治療食における調理師の役割
管理者の立場
調理師の立場
栄養士の立場
- (4) 特別講演「調理師の在り方」
- (5) グループ討議
病院調理師の夢

13. 病歴管理研究会

9.19 福岡市
(80名)

- (1) 病歴管理の重要性
- (2) 病歴室の病院における立場
- (3) 病歴室設置に対しての問題点
- (4) 診療記録管理士の日常業務
- (5) 病院における各部門との関連
- (6) 質疑応答

14. 中小病院管理研究会

7.1 函館市
～2

- (1) 地域における救急医療について
- (2) 病院の地域活動について
- (3) 地域医療の方向について
- (4) 週休2日制の導入について
- (5) 三交代看護の再検討について
- (6) 医事業務の改善について

11.18 熊本市
～19 (46名)

- (1) 中小病院の地域医療における役割について
- (2) 中小病院の生きるみち
- (3) 病院と救急システムについて
- (4) 救急医療の現状とその問題点
- (5) 中小病院の資金繰り
- (6) 中小病院の税制と税務対策

- 1.16 京都市
～17 (45名)
- (1) 業務処理の効率
 - (2) 医師団の掌握
 - (3) 不況下における病院経済の基礎固め
 - (4) 施設見学(京都、桂病院呼吸器総合病院)
15. 放射線管理研究会
- 6.13 金沢市
～14 (69名)
- (1) これからの医療とパラメディカル
 - (2) 放射線技師に希む
 - (3) 病院における環境保全
 - (4) 線管理における放射線技師の立場
 - (5) 患者被曝の軽減に如何にとりくむべきか
 - (6) パラメディカルとしての放射線技師の心構
16. 臨床検査管理研究会
- 9.12 北九州市
～13 (48名)
- (1) 検査技師の卒業教育
 - (2) 外注検査の問題点
 - (3) 関連部門とのコミュニケーション
17. ハウスキーピング研究会
- 2.20 高松市
～21 (50名)
- (1) 効果的且経済的な床の手入れ
 - (2) 洗たくとリネン管理の現状報告
 - (3) シンポジウム
委託業務に伴う問題点とその解決法
 - (4) 院内感染防止と消毒の実際
 - (5) 防災後加工カーテンの洗たくに伴う問題点
 - (6) グループ討議
日常の問題点についての経験交流

第6 セミナー

1 病院長セミナー

参加者 20名

8.29 東京都
～30

- (1) 利用者からみた病院医師
- (2) 機能からみた病院建築
- (3) 企業経営と病院建築
- (4) 医学教育と病院の役割
- (5) 日本病院会の誕生
- (6) 医療情報システムの動向
- (7) 地域保健を中心として
- (8) 都市における救急搬送の現況
- (9) バズセッション

2. 事務長セミナー

参加者 80名

9.26 東京都
～27

- (1) 病院職場と女性の心理
- (2) 第一線記者は病院診療をどう見ているか
- (3) 日本経済の今後の動向
- (4) 転換期に立つ病院医療費の動向と問題点
- (5) 東京における新消防法と病院
- (6) 新しい病院機器
- (7) 病院における専門職種のあり方と管理
- (8) 病院建築はどう変わるか
- (9) シンポジウム

「病院とPR」

3. 総婦長セミナー

参加者 97名

8.29 東京都
～30

- (1) 病院における看護婦の位置
- (2) 臨床検査と看護
- (3) これからの日本と私たち
- (4) 女性の多い職場の管理
- (5) 看護界の動向について
- (6) 医療過誤 — 実例と予防対策
- (7) 部下の把握と管理能力の開発

- (8) 看護における管理理論の導入
4. コンピューターセミナー 参加者 77名
- 5.28 倉敷市 (1) 病院経営にはコンピューターの導入しかない
 ~29 (2) コンピュータ導入の方法
(3) コンピュータの導入
(4) システム開発と導入と活用の実際
(5) コンピュータ導入の具体例
(6) コンピュータの未来像
- 7.23 札幌市 参加者 49名
 ~24 (1) 病院の経営危機を求うにはコンピューターの導入しかない
(2) コンピュータ導入の成功例
(3) 診療情報システム
(4) コンピュータ導入の具体例
(5) コンピュータの未来像
- 9.24 京都市 参加者 49名
 ~25 (1) 病院経営の危機を救うには、コンピュータ導入しかない
(2) コンピュータ導入の考え方
(3) 診療情報システム
(4) コンピュータ導入の具体例
(5) 中小病院におけるEDPS導入の資金づくり
(6) コンピュータの給食業務への導入
(7) コンピュータの未来像
- 10.22 仙台市 参加者 30名
 ~23 (1) 病院の経営危機を救うには、コンピュータの導入しかない
(2) コンピュータ導入の具体例
(3) EDPSによる栄養給食業務の合理化
(4) コンピュータの未来像

1 1.1 9 金 沢 市
~ 2 0

参加者 35名

- (1) 病院の経営危機を救うには、コンピュータの導入しか
- (2) 病院管理におけるコンピュータの導入
- (3) コンピュータ導入の成功例
- (4) コンピュータ導入の具体例
- (5) コンピュータと相談
- (6) コンピュータの未来像

金沢医大病院見学

2.2 5 松 山 市
~ 2 6

参加者 55名

- (1) コンピュータと人間関係
- (2) コンピュータ導入の成功例
- (3) コンピュータによる事務管理
- (4) コンピュータ導入前の諸問題
- (5) コンピュータ導入の具体例
- (6) コンピュータと相談
- (7) コンピュータのいろいろ

松山第一病院見学

5. 放射線セミナー

参加者 50名

1 0.1 0 御 殿 場 市
~ 1 2

- (1) 医療人としての心構え
- (2) 病院の現況と経済問題
- (3) 無 題
- (4) 病院における今後の環境保全
- (5) 技師の生甲斐

第 7 委 員 会

2. 3 委 員 長 会 議

- (1) 各委員長の報告
- (2) 合同委員会開催について
- (3) 欠席多い委員について

1. 教育委員会

- 6.14 町村会館 (1) 勉強会の目的
(2) 組織拡充との関連において
(3) 役員の構成、委員の任期
- 8.9 番町共済会館 (1) 教育委員会の行き方
(2) 地方の育成
(3) 今後の方針
- 9.6 番町共済会館 (1) 6～8月各地勉強会の反省
(2) アンケートについて
- 10.8 番町共済会館 (1) 9月勉強会の反省
- 11.20 番町共済会館 (1) 51年度各地勉強会について
- 12.13 番町共済会館 (1) 51年度各地勉強会の計画
- 3.26 私学会館 (1) 50年度勉強会反省
(2) 51年度計画と運営について検討
(3) ホスピタルショー、コンピュータゼミ海外視察
について

2. 病院制度委員会

- 4.14 番町共済会館 (1) 医療評価
- 5.19 番町共済会館 (1) 医療評価
- 6.23 番町共済会館 (1) 医療の分析
(2) 日本病院薬剤師会の要望事項について
- 7.7 番町共済会館 (1) 病院薬学的管理技術料
(2) 医療費の自己負担
- 8.4 番町共済会館 (1) 高機能病院の運営
- 9.1 番町共済会館 (1) 病院経営分析の総括的項目
- 10.6 番町共済会館 (1) 病院経営分析の総括的項目
- 11.10 番町共済会館 (1) 診療報酬と病院経営
- 12.8 番町共済会館 (1) 診療報酬と病院経営
- 1.12 番町共済会館 (1) 地域医療計画と病院
- 2.9 飯田橋通信会館 (1) 近代病院間の連繋からみた救急医療

- 3. 1 番町共済会館 (1) 近代病院間の連繋から見た救急医療
- 3. 学術委員会
 - 1 0. 4 大阪市 (1) 学術委員会の業務について
- 4. 国際病院学会委員会
 - (1) 組織委員会
 - 5. 1 7 番町共済会館 (1) 組織委員会の機構について
 - (2) 小委員会の業務について
 - (3) 準備計画について
 - 7. 1 2 番町共済会館 (1) I H Fにおける台湾の問題について
 - (2) I H F会長の改選について
 - 8. 9 番町共済会館 (1) 組織委員会の構成について
 - 9. 2 0 番町共済会館 (1) 募金と税金について
 - (2) 募金時期について
 - 1 0. 1 1 番町共済会館 (1) 各委員会の報告
 - 1 1. 4 番町共済会館 (1) I H F理事会の報告
 - 1 2. 1 3 番町共済会館 (1) 病院学会開催趣意書について
 - (2) 委員名簿作成について
 - 1. 2 0 町村会館 (1) 特別会員費について
 - (2) I H Fからの手紙について
 - 2. 2 4 番町共済会館 (1) I H F本部にて打合せた事項の報告について
 - (2) 会場費と会場について
 - 3. 1 3 ニューオータニ (1) 会場検討後の方針
 - (2) 小委員会報告
 - (2) 財務委員会
 - 9. 2 0 番町共済会館 (1) 募金の方法について
 - 2. 2 4 番町共済会館 (1) 募金の推進方法について
 - (3) レadiesプログラム委員会
 - 1 0. 2 番町共済会館 (1) 業務分担について
 - (2) 今後の方針について
 - 1. 3 1 番町共済会館 (1) 業務内容と予算について

- 3.13 ニューオータニ (1) 募金状況と今後の募金について
- (4) 会場運営委員会
 - 10.9 ホテルニューオータニ (1) 開会式会場について
 - (2) 学会時使用の各会場について
 - 3.13 ニューオータニ (1) ニューオータニ会場視察と検討
- (5) 交通・旅行・宿泊委員会
 - 10.18 番町共済会館 (1) 観光コースについて
 - (2) 参加者宿泊用のホテルについて
 - 3.5 番町共済会館 (1) 病院見学と観光コースについて
- (6) 式典レセプション委員会
 - 11.6 番町共済会館 (1) 行事と式典について
 - 2.10 ホテルニューオータニ (1) 開会式、パーティー、観劇等について
- (7) 運営委員会
 - 11.7 ホテルニューオータニ (1) 各小委員会の報告
 - (2) 今後の対策について
- (8) 病院見学・病院接待委員会 数回開催
- (9) 学術・プログラム出版委員会 数回開催
- (10) 広報・記録委員会
 - 3.19 番町共済会館 (1) 国内・外のP・Rについて
- 5. 臨床予防医学委員会
 - 8.23 久留米医大 (1) 検査項目の改訂について
 - (2) 委員会の運営について
 - 10.4 番町共済会館 (1) 人間ドックの質問表について
 - (2) 人間ドック実施病院の調査について
 - 12.20 番町共済会館 (1) 短期人間ドック、自動化健診の利用料について
 - (2) 短期人間ドック実施状況について
 - (3) 短期人間ドック質問表案について
 - (自動化健診認定委員会 5.1 9.26 開催)

6. 通信教育委員会

- 9.1 8 福岡、山ノ上ホテル (1) 福岡地区集中スクーリング開催について
- 9.2 0 岡山 レストラン (1) 第3回試験合格者の判定について
- 1 0.2 5 大阪ロイヤルホテル (1) 第7回集中スクーリング開催について

7. コンピュータ委員会

- 4.2 2 番町共済会館 (1) 標準コード化の推進について
- 6. 3 番町共済会館 (1) 保険請求からみた診療行為レセプトコード化について
- 8.2 6 番町共済会館 (1) 標準コード化の問題点について
- 9.3 0 番町共済会館 (1) 会員病院のコンピュータ導入状況調査報告について
- 1 0.2 7 番町共済会館 (1) コンピュータ委員会とメーカーの打合せ
- 1 2.1 6 番町共済会館 (1) レセプトの問題点について
- 1. 2 7 番町共済会館 (1) 病院におけるコンピュータ利用状況の中間報告について
- 3.1 0 番町共済会館 (1) コンピュータ利用状況調査について
(2) 昭和51年度委員会の運営について

8. 編集委員会

毎月1回番町共済会館にて開催

9. 海外医療研究委員会

- 5.2 6 番町共済会館 (1) ヨーロッパ病院視察団オリエンテーション
- 6.1 3 羽田空港 (1) ヨーロッパ病院視察団結団式
- 7. 3 羽田空港 (1) ヨーロッパ病院視察団解団式
- 9. 8 番町共済会館 (1) MRL視察団オリエンテーション
- 9. 9 番町共済会館 (1) アメリカ看護視察団オリエンテーション
- 9.2 8 羽田空港 (1) MRL視察団結団式
- 9.2 9 羽田空港 (1) アメリカ看護視察団結団式
- 1 1. 7 番町共済会館 (1) ハウスキーピング視察団オリエンテーション
- 1 1. 7 番町共済会館 (1) ハワイの旅説明会
- 1 1.2 7 羽田空港 (1) ハウスキーピング視察団結団式

- 2.1 0 羽 田 空 港 (1) ハワイの旅視察団結団式
 - 3. 9 番 町 共 済 会 館 (1) 5 1 年度海外病院視察計画説明会
 - 3.1 7 番 町 共 済 会 館 (1) 5 1 年度海外病院視察計画打合せ会
- 10 企画委員会
- 7.1 9 大 阪 事 務 所 (1) 病院会館建設について
 - (2) 日本病院共済会について
 - (3) 病院会組織拡大について
 - (4) 勉強会スケジュール再検討について
 - 8.2 4 ホテルニューハカタ (1) 病院会館設立委員会設置の促進について
 - (2) 日本病院共済会について
 - (3) 病院会組織拡大について
 - 1 2.2 3 番 町 共 済 会 館 (1) 5 1 年度の勉強会、役員会、委員会のスケジュールについて
 - 2.2 1 番 町 共 済 会 館 (1) 病院会の組織について
- 11 広報委員会
- 7. 4 番 町 共 済 会 館 (1) 今後の活動方針について
 - 8. 9 番 町 共 済 会 館 (1) 今後の編集方針について
 - 9.2 7 番 町 共 済 会 館 (1) 今後の編集方針について
- 12 組織委員会
- 8. 9 番 町 共 済 会 館 (1) 組織委員会の今後の運営について
(地区組織委員懇談会)
 - 1 1.2 2 全 国 町 村 会 館 (1) 中央状況の報告
 - (2) 各地状況の報告
 - (3) 今後の対策について
- 13 医療費問題委員会
- 7.2 4 番 町 共 済 会 館 (1) 今後の運営について
 - (2) 診療報酬改訂の要望書について
 - 8.2 7 番 町 共 済 会 館 (1) 診療報酬改訂要求案の検討
 - 9. 1 番 町 共 済 会 館 (1) 診療報酬改訂要望書の原案作成
 - 1 0.1 4 番 町 共 済 会 館 (1) 診療報酬改訂要望書について

(3) 委員会開催定例日の設定と委員の交替について

(第1回医療秘書養成に関する小委員会)

3. 2 番町共済会館 (1) 医療秘書養成課程の内容について
(2) 類似の教育機関の調査について
(3) 新委員の補充について

17 労務委員会

- 7.30 番町共済会館 (1) 発足に際しての打合せ
9.25 番町共済会館 (1) 育児休業法に関する法律について
10.29 番町共済会館 (1) 病院人に必要な労基法について
12.18 番町共済会館 (1) 昭和51年度年間計画について
(2) 国家試験免許保持者の登録の問題について
1.22 番町共済会館 (1) 不況下における病院の労務管理について(第1回)
2.19 番町共済会館 (1) 不況下における病院の労務管理について(第2回)

18 厚生福利委員会

- 7.29 番町共済会館 (1) 委員会の今後の運営について

19 中小病院管理委員会

- 10.11 全国町村会館 (1) 今後の事業と運営について
11.22 全国町村会館 (1) 各地勉強会の状況報告
(2) 地域別会員の拡大について
(3) 中小病院見学会について
3.19 番町共済会館 (1) 病院見学会の件
(2) 51年度事業計画について

20 病院会館建設委員会

- 2.21 番町共済会館 (1) 病院会館の建設について

21 ホスピタルショー委員会

- 9.30 松本楼 '76 国際モダンホスピタルショーの運営 16名
について
10.27 日本経営協会 テーマについて 10名
11.3 " 医療専門技術者層の動員について 8名
11.7 " テーマについて 8名

| | | |
|--------------|--------------------------------|-----|
| 2. 5 松 本 楼 | 1) 経過報告 | |
| | 2) '77国際モダンホスピタルショー の計画について | 15名 |
| 2.25 私 学 会 館 | 1) ポスターのデザインについて | 15名 |
| | 2) 付属事業について | |

第8 内科臨床協議会 (Joint Conference)

| | | |
|----------------|--|------------|
| 4.22 関東通信病院 | ① 「左房粘液腫の一例」 | 参加者 24名 |
| | ② 「経皮的胆管胆道ドレナージにより診断治療し得た肝膿瘍脾腫の一例」 | |
| 6. 6 番町共済会館 | 世話人打合 | 16名 |
| 6.17 聖路加国際病院 | 「診療記録の書き方とカンファレンスのすめ方」 | 40名 |
| 9.23 東京厚生年金病院 | 「糖尿病性血管障害」 | 35名 |
| 9.25 東京済生会中央病院 | 「経過中に意識障害を示した慢性骨髄性白血病の一例」 | 34名 |
| 10.25 永寿総合病院 | 「ペースメーカー植え込み術後6ヶ月生存した74才男性の一部検例」 | 18名 |
| 10.30 関東中央病院 | ① 「狭心症治療中遊走性胸部陰影及び自然気胸を併発した例」 | 14名 |
| | ② 「癌性心膜炎の一例」 | |
| 10.30 都立府中病院 | ① 「高熱、肝脾腫全白血球減少症、低蛋白血症をきたした一症例」 | 17名 |
| | ② 「縦隔腫瘍を疑われた興味ある一症例」 | |
| 11.20 国立埼玉病院 | 「褐色細胞腫を中心とした副腎性高血圧」 | |
| 12. 9 都立墨東病院 | ① 「心拡大黄疽と血小板減少を伴って急激な経過をとつた一症例」 | 20名 |
| | ② 「肺高血症として観察中、ショック症状に続いて、黄疽、血小板減少を伴い、急激な経過をとつた一症例」 | |

| | | | |
|---------|-------------|---|-------------|
| 1 2.1 8 | 国立病院医療センター | 「激痛を伴った若年者癌性腹膜炎の一例」 | 参加者 2 1名 |
| 1.2 2 | 番町 共 済 会 館 | 「世話人打合せ」 | |
| 1.2 6 | 都 立 豊 島 病 院 | 「著明な胸水と心のう水を認め経過中完全房 室ブロックを生じた大酒家の一部検例」 | 1 6名 |
| 1.2 7 | 国 立 立 川 病 院 | ① 「重篤な症状を呈した黄疽の一例」 ② 「肝脾腫、黄疽と間顕性発熱を呈し死亡した一部 検例」 | 2 5名 |
| 2.1 0 | 国立国府台病院 | 「腹部単純撮影で巨大な石炭化像を示した一 例」 | 2 5名 |
| 2.1 7 | 河 北 病 院 | ① 「前白血病の症例」 ② 「白血病症例の治療の検討」 | 5 0名 |
| 3.2 3 | 三 楽 病 院 | ① 「マルファン症候群の一例」 ② 「慢性心膜炎の一例」 | |
| 3.2 3 | 国 立 立 川 病 院 | 「胸部圧迫感を訴えた両側肺門部リンセン腫張の症例」 | |

第9 診療録管理通信教育

東 京 地 区

| | | | |
|----------|---------------|--|-------------|
| 4.1 2 | 成病院 | 1. 病歴について 2. 病歴室見学 3. 製本とファイリングについて | 参加者 5 2名 |
| 4.2 6 | 東京トラック健保会館 | 病歴士に必要な解剖学(その4) | 3 1名 |
| 5.2 4 | 東医健保会館 | ” (その5) | 3 7名 |
| 6.1 4 | ” | 品 質 管 理(その1) | 3 6名 |
| 6.2 8 | ” | 病歴士に必要な解剖学(完) | 3 1名 |
| 7. 5 | 日本大学医学部付属板橋病院 | 1. 病歴士に必要な文献(その他) 2. 病歴室見学 | 5 6名 |
| 7.1 2 | 東医健保会館 | 品 質 管 理(完) | 2 3名 |
| 9.2 0 | 番町共済会館 | 生 理 学(その1) | 3 7名 |
| 1 0.1 1. | 東京警察病院 | 1. 病歴室見学 アメリカ西海岸M・R・Lを見てきて (視察者を囲んで) | 5 8名 |

| | | | |
|-----------|--------------|-----------------------------|------------|
| 1 1.2 2 | 東医健保会館 | 情報管理(その1) | 参加者 25名 |
| 1 2. 3 | 〃 | 生 理 学(その2) | 27名 |
| 1 2.2 0 | 番町共済会館 | 情報管理(その2) | 19名 |
| 1.1 0 | 杏林大学医学部附属病院 | 病歴室見学他 | 44名 |
| 1.1 7 | 番町共済会館 | 情報管理(その3完) | 14名 |
| 1.2 4 | 〃 | 生 理 学(その3完) | 31名 |
| 1.3 1 | 東京トラック健保会館 | 分類法実習 | 22名 |
| 3.2 7 | 東京トラック健保会館 | 病歴士に必要な内科学(その1) | |
| 近 畿 地 区 | | | |
| 4.1 9 | 大阪通信病院 | 病歴士に必要な外科学(その1) | 20名 |
| 5.1 0 | 〃 | 〃 (その2) | 22名 |
| 6.1 4 | 大阪通信病院 | 〃 (その3) | 28名 |
| 7.1 2 | 〃 | 〃 (完) | 35名 |
| 8. 9 | 大阪回生病院 | 第25回近畿病歴管理セミナー | 79名 |
| 9. 6 | 日生病院 | 分類法(実習) | 23名 |
| 1 0.1 1 | 大阪通信病院 | 産婦人科学(その1) | 20名 |
| 1 1. 8 | 〃 | 〃 (その2) | 28名 |
| 1 1.2 7 | 新千里病院 | 第26回近畿病歴管理セミナー | 63名 |
| 1 2. 6 | 大阪通信病院 | 産婦人科学(完) | 16名 |
| 1.1 0 | 住友病院 | アメリカM・R・Lを見てきて (視察者を囲んで) | 33名 |
| 名 古 屋 地 区 | | | |
| 4. 5 | 名古屋大学医学部附属病院 | 1. 病歴士に必要な小児科学(その1) | 14名 |
| | | 2. 診療録管理学通論 | 12名 |
| 5.3 1 | 〃 | 1. 病歴士に必要な耳鼻咽喉科学 | 15名 |
| | | 2. 病院管理学(その1) | 12名 |
| 6.1 4 | 〃 | 1. 眼 科 学 | 22名 |
| | | 2. 病院管理学(完) | 7名 |
| 7.1 9 | 〃 | 診療録管理室運営 | 16名 |
| 9.1 3 | 〃 | 1. 生 理 学(その1) | 37名 |

| | | | |
|---------|--------------|---------------------|------------|
| | | 2. 目 録 法 (その1) | 参加者 37名 |
| 1 0.1 1 | 名古屋大学医学部附属病院 | 1. 生 理 学 (完) | 13名 |
| | | 2. 目 録 法 (完) | 〃 |
| 1 1.1 5 | 〃 | 1. 内 科 学 (その1) | 13名 |
| | | 2. 分 類 法 | 12名 |
| 1 2.1 3 | 〃 | 1. 内 科 学 (その2) | 26名 |
| | | 2. 分 類 法 実 習 | 〃 |
| 1. 1 7 | 〃 | 1. 内 科 学 (その3) | 25名 |
| | | 2. 医 学 用 語 学 (その1) | 〃 |
| 2. 1 4 | 〃 | 1. 内 科 学 (その4) | 9名 |
| | | 2. 医 学 用 語 学 (その2完) | 11名 |
| 3. 6 | 名大病院共済団会議会 | 外科学 (その1) | |
| 仙 台 地 区 | | | |
| 4. 1 9 | 東北大学医学部附属病院 | 病歴士のための外科学 (その1) | 8名 |
| 5. 1 7 | 〃 | 病院管理学総論 | 9名 |
| 6. 2 8 | 〃 | 病歴士のための解剖学 | 14名 |
| 7. 2 6 | 〃 | 小児科学 (その1) | 15名 |
| 9. 2 7 | 〃 | 病歴士のための外科学 (完) | 11名 |
| 1 0.2 5 | 〃 | 診療録管理の実際 | 〃 |
| 1 1.2 2 | 〃 | 生理学 | 9名 |
| 1 2.1 3 | 〃 | 1. 医事訴訟とカルテ | 18名 |
| | | 2. カルテマイクロ化の諸問題 | 〃 |
| 1. 2 4 | 〃 | 病歴士のための外科学 | 12名 |
| 3. 2 7 | 〃 | 検査とカルテ (その1) | |

◎ 集中スクーリング

| | 第 6. 7 期 生 | | | 第 3 期 生 | 第 5 〃 | 第 4. 5 期 生 | |
|--------|------------|-----|-----|---------|-------|------------|-----|
| | 基 | 礎 科 | 目 | 試 験 | 専 | 門 科 | 目 |
| 5 0.8月 | 2 1 | 2 2 | 2 3 | 2 4 | 2 5 | 2 6 | 2 7 |
| | 木 | 金 | 土 | (日) | 月 | 火 | 水 |

| | | | |
|----|-------------------|-----------|------|
| 会場 | 東京(成看護高等学院) | 8/21~8/27 | 327名 |
| | 大阪(日本生命谷町ビル) | 8/21~8/23 | 186名 |
| | “(日本生命本社) | 8/25~8/27 | 83名 |
| | “(大阪通信病院) | 8/24 | 試験 |
| | 名古屋(名古屋大学医学部付属病院) | 8/24 | ” |

| 第7.8期生 | | | 第4期生 第6” | 第5.6期生 | | | | | |
|--------|-------------------|-----------|-------------|--------|----|----|----|---|---|
| 基 | 礎 | 科 | 目 | 試 | 験 | 専 | 門 | 科 | 目 |
| 51.2月 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | | |
| | 木 | 金 | 土 | (日) | 月 | 火 | 水 | | |
| 会場 | 東京(早稲田速記学校) | 2/19~2/25 | 157名 | | | | | | |
| | 大阪(日生病院) | 2/19~2/21 | 104名 | | | | | | |
| | “(日本生命谷町ビル) | 2/23~2/25 | 108名 | | | | | | |
| | “(大阪通信病院) | 2/22 | 試験 | | | | | | |
| | 福岡(福岡大学医学部) | 2/19~2/25 | 50名 | | | | | | |
| | 名古屋(名古屋大学医学部付属病院) | 2/22 | 19名 | | | | | | |
| | | | 試験 | | | | | | |

第2回認定証授与式

5月20日(火) 卒業生 36名
富士写真フィルム東京本社大ホール

第3回認定証授与式

10月11日(土) 卒業生 31名
番町共済会館(萩の間)

第10 病院監督者研修会

- 9.17 東京都 (1) 職場リーダーのポジションと役割
~19 (2) 職場運営のポイント
(3) 要求される創意工夫

参加者
46名

| | | | |
|--------------|-----|---------------------|------------|
| | | (4) 職場研修のねらい | |
| | | (5) リーダーシップと相互理解 | |
| | | (6) ケーススタディ | |
| 10.19 ~24 | 湯河原 | (1) 組織と監督者 | 参加者 12名 |
| | | (2) 仕事の管理 | |
| | | (3) 仕事の改善 | |
| | | (4) 部下の研修 | |
| | | (5) リーダーシップ | |
| | | (6) 事例研究及グループ討議 | |
| | | (7) 組織づくり | |
| 2.18 ~20 | 大阪市 | (1) 職場リーダーのポジションと役割 | 24名 |
| | | (2) 職場運営のポイント | |
| | | (3) 要求される創意工夫 | |
| | | (4) 職場研修のねらい | |
| | | (5) リーダーシップと相互理解 | |
| | | (6) ケーススタディ | |

第11 病院管理視察研究会

- | | | |
|----------------|---|-----|
| 1. | 和歌山県、徳島県、高知県病院視察研究会 | 24名 |
| 10.29 ~11.1 | 和歌山市 堀口整形外科病院、琴の浦リハビリテーション 徳島市 小松島赤十字病院 高知市 高知赤十字病院 | |

第12 海外病院視察研究会

- | | | |
|---------------|---|-----|
| 1. | ヨーロッパ病院視察研究団 | 28名 |
| 6.13 ~7.3 | フランス、オランダ、ユーゴスラビア、トルコ、ギリシヤ、スペイン ポルトガル、マジョリカ島 | |
| 2. | 診療録管理士アメリカ病院視察研究団 | 21名 |
| 9.28 ~10.7 | サンフランシスコ、ロスアンゼルス、ホノルル | |

- | | |
|---|------------|
| 3. アメリカ中西部病院看護視察研究団 | 参加者 17名 |
| 9.28 サンフランシスコ、シカゴ、ロスアンゼルス、ホノルル ～10.9 | |
| 4. アメリカ西海岸病院ハウスキーパー視察研究団 | 15名 |
| 10.25 サンフランシスコ、ロスアンゼルス、ホノルル ～11.3 | |
| 5. ハワイの旅 | 13名 |
| 2.10 ハワイ、ホノルル ～2.15 | |

第13 日本病院会学会、75.国際モダンホスピタルショー

1. 第1回日本病院会学会
 - 5.21 東京都 普門館
～23
参加者 2,500名
2. 75国際モダンホスピタルショー
 - 5.16 東京都 晴海
～20
入場者 15万8千人

第14 人間ドック学会

- 8.22 福岡県 久留米医大付属病院
～23
参加者 230名

- (1) 高血圧の診断
- (2) 虚血性心臓病の予防と管理
- (3) 人間ドックとAMHTS
—その利害得失を中心に—
- (4) 人間ドックにおける運動負荷試験
- (5) 一般演題(15題)

第15 図 書 出 版 部

| | | | |
|-------|---------|----------|--------|
| 5.19 | 保 健 叢 書 | 糖 尿 病 | 3.000部 |
| ” | ” | 動脈硬化症 | 3.000” |
| 6.14 | | 肛門と直腸の病気 | 5.000” |
| 12.24 | | 慢性胃炎 | 5.000” |
| ” | | 高 血 圧 | 5.000” |
| 3.27 | | 病院診療 | 3.000” |

以 上

昭和50年度歳入歳出決算報告書

自 昭和50年4月1日

至 昭和51年3月31日

日本病院会

歳入総額 124,733,198

歳出総額 118,125,530

次年度へ繰越金 6,607,668 124,733,198

I 歳入の部

| 科 目 款 項 目 | 歳入合計 | 年度予算 | 予算に対する 増減(△印は減) | 備 考 |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------------|--------|
| 1. 会 費 | 81,652,670 | 98,300,000 | △16,647,330 | |
| 1. 会 費 | 81,652,670 | 98,300,000 | △16,647,330 | |
| 1. 通常会費 | 76,586,170 | 96,200,000 | △19,613,830 | |
| 2. 賛助会員会費 | 5,066,500 | 2,100,000 | 2,966,500 | |
| 2. 事業収入 | 34,194,755 | 41,968,000 | △7,773,245 | |
| 1. 購読料 | 1,323,717 | 2,300,000 | △976,283 | |
| 1. 雑 誌 | 1,320,717 | 1,300,000 | 20,717 | |
| 2. ニュース | 3,000 | 1,000,000 | △997,000 | |
| 2. 受講料 | 13,187,260 | 16,236,000 | △3,048,740 | |
| 1. 定例研究会 | 1,955,910 | 2,140,000 | △184,090 | |
| 2. 内科臨床部会 | 90,000 | 96,000 | △6,000 | |
| 3. 各地研究会 | 11,141,350 | 14,000,000 | △2,858,650 | |
| 3. 参加料 | 6,957,600 | 11,600,000 | △4,642,400 | |
| 1. セミナー | 5,210,600 | 10,500,000 | △5,289,400 | |
| 2. 海外視察研究会 | 1,747,000 | 1,100,000 | 647,000 | |
| 4. 部会費 | 12,726,178 | 11,832,000 | 894,178 | |
| 1. 人間ドック部会費 | 3,312,000 | 3,432,000 | △120,000 | |
| 2. 人間ドック指定料 | 1,080,000 | 1,200,000 | △120,000 | |
| 3. 人間ドック手帳代 | 8,334,178 | 7,200,000 | 1,134,178 | |
| 3. 寄附金 | 400,000 | 1,000 | 399,000 | |
| 1. 一般寄附金 | 400,000 | 1,000 | 399,000 | |
| 1. 一般寄附金 | 200,000 | 1,000 | 199,000 | |
| 2. 行事補助金 | 200,000 | - | 200,000 | |
| 4. 雑収入 | 8,485,773 | 10,060,000 | △1,574,227 | |
| 1. 雑収入 | 8,485,773 | 10,060,000 | △1,574,227 | |
| 1. 預金利息 | 270,443 | 1,000,000 | △729,557 | |
| 2. 広告収入 | 4,865,330 | 6,300,000 | △1,434,670 | |
| 3. 事務所費分担金 | 3,350,000 | 2,760,000 | 590,000 | |
| 5. 繰越金 | | | | |
| 1. 繰越金 | | | | |
| 1. 前年度繰越金 | | | | |
| 歳入合計 | 124,733,198 | 150,329,000 | △25,595,802 | |

Ⅱ 歳出の部

| 科 目 款 項 目 | 歳出合計 | 年度予算 | 予算に対する 増減(△印は減) | 備 考 |
|-----------------------|-------------|-------------|--------------------|--------|
| 1. 事務諸費 | 4,864,995.5 | 5,533,100.0 | △ 6,681,045 | |
| 1. 職員給与費 | 3,130,815.6 | 3,610,100.0 | △ 4,792,844 | |
| 1. 俸給 | 2,009,308.0 | 2,523,600.0 | △ 5,142,920 | |
| 2. 諸手当 | 1,121,507.6 | 1,086,500.0 | 350,076 | |
| 2. 厚生費 | 2,872,632 | 2,580,000 | 292,632 | |
| 1. 厚生費 | 193,742 | 100,000 | 93,742 | |
| 2. 退職金 | 670,541 | 900,000 | △ 229,459 | |
| 3. 法定福利費 | 2,008,349 | 1,580,000 | 428,349 | |
| 3. 旅費交通費 | 1,592,820 | 3,350,000 | △ 1,757,180 | |
| 1. 旅費 | 464,240 | 1,790,000 | △ 1,325,760 | |
| 2. 交通費 | 1,128,580 | 1,560,000 | △ 431,420 | |
| 4. 事務所管理費 | 5,118,964 | 6,500,000 | △ 1,381,036 | |
| 1. 事務所賃借料 | 3,000,798 | 4,800,000 | △ 1,799,202 | |
| 2. 水道光熱費 | 811,880 | 120,000 | 691,880 | |
| 3. 備品費 | 955,960 | 1,500,000 | △ 544,040 | |
| 4. 雑費 | 350,326 | 80,000 | 270,326 | |
| 5. 需要費 | 6,990,519 | 5,800,000 | 1,190,519 | |
| 1. 備耗備品費 | 334,54 | 50,000 | △ 16,546 | |
| 2. 消耗品費 | 978,639 | 1,000,000 | △ 21,361 | |
| 3. 印刷製本費 | 2,829,951 | 2,000,000 | 829,951 | |
| 4. 公租公課 | 17,400 | 10,000 | 7,400 | |
| 5. 通信運搬費 | 2,488,030 | 2,000,000 | 488,030 | |
| 6. 借用及損料 | 57,820 | 40,000 | 17,820 | |
| 7. 臨時職員費 | 10,400 | 50,000 | △ 39,600 | |
| 8. 雑費 | 574,825 | 650,000 | △ 75,175 | |
| 6. 交際費 | 766,864 | 1,000,000 | △ 233,136 | |
| 1. 会長交際費 | 333,600 | 500,000 | △ 166,400 | |
| 2. 一般交際費 | 433,264 | 500,000 | △ 66,736 | |
| 2. 会議費 | 9,502,693 | 20,884,000 | △ 11,381,307 | |
| 1. 総会費 | 872,197 | 5,866,000 | △ 4,993,803 | |
| 1. 総会費 | 872,197 | 5,866,000 | △ 4,993,803 | |
| 2. 役員会費 | 8,630,496 | 15,018,000 | △ 6,387,504 | |
| 1. 常任理事会費 | 4,390,562 | 6,718,000 | △ 2,327,438 | |
| 2. 理事会費 | 3,046,650 | 4,300,000 | △ 1,253,350 | |
| 3. 代議員会費 | 1,193,284 | 4,000,000 | △ 2,806,716 | |
| 3. 事業費 | 5,928,038.2 | 6,960,100.0 | △ 1,032,061.8 | |
| 1. 委員会 | 1,211,989.0 | 1,163,000.0 | 48,989.0 | |
| 1. 各種委員会 調査研究費 | 5,344,014 | 5,000,000 | 344,014 | |
| 2. 社保関係調査研究費 | 329,003 | 500,000 | △ 170,997 | |
| 3. ドック手帖印刷費 | 596,738.0 | 5,630,000 | 337,380 | |
| 4. 会場借用費 | 479,493 | 500,000 | △ 20,507 | |
| 2. 定例研究会 | 2,845,450 | 4,500,000 | △ 1,654,550 | |
| 1. 旅費交通費 | 193,150 | 300,000 | △ 106,850 | |
| 2. 印刷製本費 | 526,016 | 1,500,000 | △ 973,984 | |
| 3. 通信運搬費 | 469,179 | 1,000,000 | △ 530,821 | |
| 4. 謝礼金 | 213,266 | 200,000 | 13,266 | |
| 5. 会場借用費 | 1,093,266 | 600,000 | 493,266 | |
| 6. 委員会打合せ費 | 350,573 | 900,000 | △ 549,427 | |

| 科 目 | 歳出合計 | 年度予算 | 予算に対する 増減(△印は減) | 備 考 |
|-------------------|--------------|--------------|--------------------|--------|
| 3. 各地域研究会 | 1,493,205.0 | 1,575,300.0 | △ 82,095.0 | |
| 1. 旅費交通費 | 7,221,609 | 5,567,000 | 1,654,609 | |
| 2. 印刷製本費 | 2,079,259 | 2,500,000 | △ 420,741 | |
| 3. 通信運搬費 | 646,812 | 2,300,000 | △ 1,653,188 | |
| 4. 謝礼金 | 932,900 | 1,000,000 | △ 67,100 | |
| 5. 会場借用費 | 2,107,546 | 1,500,000 | 607,546 | |
| 6. 委員会打合会費 | 1,140,884 | 2,486,000 | △ 1,345,116 | |
| 7. 食事費 | 803,040 | 400,000 | 403,040 | |
| 4. 海外視察研究会 | 931,312 | 1,000,000 | △ 68,688 | |
| 1. 印刷製本費 | 180,532 | 200,000 | △ 19,468 | |
| 2. 通信運搬費 | 89,770 | 500,000 | △ 410,230 | |
| 3. 会場費 | 5,281 | 50,000 | 2,810 | |
| 4. 打合会費 | 608,200 | 250,000 | 358,200 | |
| 5. セミナー | 5,010,828 | 8,260,000 | △ 3,249,172 | |
| 1. 討論会費 | 813,180 | 1,500,000 | △ 686,820 | |
| 2. 旅費交通費 | 975,890 | 800,000 | 175,890 | |
| 3. 印刷製本費 | 665,759 | 800,000 | △ 134,241 | |
| 4. 通信運搬費 | 264,485 | 960,000 | △ 695,515 | |
| 5. 謝礼金 | 1,364,000 | 2,500,000 | △ 1,136,000 | |
| 6. 会場借用費 | 648,490 | 600,000 | 48,490 | |
| 7. 委員会打合会費 | 139,049 | 500,000 | △ 360,951 | |
| 8. 食事費 | 139,975 | 600,000 | △ 460,025 | |
| 6. 資料整備費 | 323,220 | 500,000 | △ 176,780 | |
| 1. 諸法規整備費 | 323,220 | 500,000 | △ 176,780 | |
| 7. 広報費 | 1,900,263 | 2,245,800 | △ 345,537 | |
| 1. 雑誌編集費 | 2,610,721 | 2,510,000 | 100,721 | |
| 2. 印刷製本費 | 1,272,501 | 1,442,000 | △ 169,499 | |
| 3. 発送費 | 3,618,859 | 5,328,000 | △ 1,709,141 | |
| 4. 取材費 | 48,040 | 200,000 | △ 151,960 | |
| 8. 学会費 | 2,756,905 | 3,000,000 | △ 243,095 | |
| 1. 日本病院会学会 | 2,058,564 | 2,000,000 | 58,564 | |
| 2. 人間ドック学会 | 698,341 | 1,000,000 | △ 301,659 | |
| 9. 海外病院協会関係費 | 1,358,097 | 2,500,000 | △ 1,141,903 | |
| 1. アジア病院 連盟会議費 | 1,358,097 | 2,500,000 | △ 1,141,903 | |
| 4. 負担金 | 692,500 | 1,260,000 | △ 567,500 | |
| 1. 負担金 | 692,500 | 1,260,000 | △ 567,500 | |
| 1. 国際病院連盟 | 470,800 | 640,000 | △ 169,200 | |
| 2. アジア病院連盟 | 150,000 | 500,000 | 350,000 | |
| 3. 諸会費 | 71,700 | 120,000 | △ 48,300 | |
| 5. 予備費 | | 3,253,000 | △ 3,253,000 | |
| 1. 予備費 | | 3,253,000 | △ 3,253,000 | |
| 1. 予備費 | | 3,253,000 | △ 3,253,000 | |
| 歳出合計 | 11,812,553.0 | 15,032,900.0 | △ 3,220,347.0 | |

以上の決算につき、監査致しましたところ適正、妥当なるものと認めます。

昭和51年4月30日

監事 太田 清 一 印

監事 久保 泰 平 印

財 産 目 録

昭和 5 1 年 3 月 3 1 日現在

日 本 病 院 会

I 資 産 の 部

| | | | |
|------------|------------------|------------------|-----------------------------|
| 1. 現 金 | 東京手元有高 | 6 3,5 6 2 | |
| | 大阪 " | <u>2,9 4 2</u> | <u>6 6,5 0 4</u> |
| 2. 振 替 貯 金 | 東京地方貯金局小切手口座 | 5 4 9,3 6 2 | |
| | " 一般口座 | <u>2 8 6</u> | <u>5 4 9,6 4 8</u> |
| 3. 当 座 預 金 | 富士銀行麴町支店 | | <u>6 5,9 3 0</u> |
| 4. 普 通 預 金 | " " | 2,6 7 6,3 5 4 | |
| | 三和銀行谷町支店 | <u>1 7,5 0 4</u> | <u>2,6 9 3,8 5 8</u> |
| 5. 定 期 預 金 | 富士銀行麴町支店 | | <u>7 0 0,0 0 0</u> |
| 6. 未 収 金 | 大阪労働保険料確定未収分 | | <u>7 3,1 9 3</u> |
| 7. 前 払 金 | 千代田四番町局郵便料金計器予納金 | | <u>1 5 4,3 0 5</u> |
| 8. 国際病院学会 | 第 2 0 回特別会計貸付分 | | <u>4,0 0 0,0 0 0</u> |
| | 資 産 計 | | <u><u>8,3 0 3,4 3 8</u></u> |

II 負 債 の 部

| | | | |
|------------|--------------|--------------------|-----------------------------|
| 1. 未 払 金 | 東京労働保険料確定未払分 | | <u>1 0 0,2 0 4</u> |
| 2. 預 り 金 | 社会保険料預り | 1 3 2,8 4 6 | |
| | 源泉税、市町村民税 | 1 9 6,1 7 7 | |
| | 5 1 年度会費前受分 | <u>4 9 1,5 6 0</u> | <u>8 2 0,5 8 3</u> |
| 3. 仮 受 金 | | | <u>1 0 4,4 4 2</u> |
| 4. 退職手当積立金 | | | <u>6 7 0,5 4 1</u> |
| | 負 債 計 | | <u><u>1,6 9 5,7 7 0</u></u> |

III 次年度へ繰越

負債及び繰越計

6,6 0 7,6 6 8

8,8 0 3,4 3 8

備品償却内訳(50年度)

51.3.31現在

| 品名 | 購入先 | 取得年月日 | 取得価額 | 耐用年数 | 償却率 | 償却費 | 期末価額 |
|---------------|-----------|---------|---------|------|------------------------------|---------|---------|
| 片袖机 | (株)岡村製作所 | 50.5.27 | 27,600 | 15 | $0.142 \times \frac{11}{12}$ | 3,593 | 24,007 |
| " | " | 50.6.30 | 27,600 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 3,266 | 24,334 |
| " | " | " | 27,600 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 3,266 | 24,334 |
| 回転椅子 | " | 50.5.27 | 7,200 | 15 | $0.142 \times \frac{11}{12}$ | 937 | 6,263 |
| " | " | 50.6.30 | 7,200 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 852 | 6,348 |
| " | " | " | 7,200 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 852 | 6,348 |
| 両開き書庫 | " | " | 24,800 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 2,935 | 21,865 |
| " | " | " | 24,800 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 2,935 | 21,865 |
| ロッカー | " | " | 24,800 | 15 | $0.142 \times \frac{10}{12}$ | 2,935 | 21,865 |
| リコ-DT1200 複写機 | (株)小林商会 | 50.7.4 | 675,000 | 5 | $0.369 \times \frac{9}{12}$ | 186,806 | 488,194 |
| " 専用テーブル | " | " | 27,000 | 15 | $0.142 \times \frac{9}{12}$ | 2,876 | 24,124 |
| レターケース | ニコニコ堂 | 50.7.24 | 5,217 | 15 | $0.142 \times \frac{9}{12}$ | 556 | 4,661 |
| " | " | 50.8.2 | 5,217 | 15 | $0.142 \times \frac{8}{12}$ | 494 | 4,723 |
| 手提金庫 | " | 50.7.24 | 5,577 | 5 | $0.369 \times \frac{9}{12}$ | 1,535 | 4,034 |
| 伝票ボックス | " | " | 4,498 | 5 | $0.369 \times \frac{9}{12}$ | 1,245 | 3,253 |
| チェックライター | " | 50.7.29 | 10,344 | 5 | $0.369 \times \frac{9}{12}$ | 2,863 | 7,481 |
| 黒板 | " | 50.8.7 | 22,307 | 8 | $0.250 \times \frac{8}{12}$ | 3,718 | 18,589 |
| 東京小計 | | | 933,960 | | | 221,672 | 712,288 |
| 大阪 テープレコーダー | 大阪府医師協同組合 | 50.6.30 | 22,000 | 5 | $0.369 \times \frac{10}{12}$ | 6,765 | 15,235 |
| 合計 | | | 955,960 | | | 228,437 | 727,523 |

診療録管理通信教育部
昭和51年度特別会計収支予算(案)
(昭和51年7月1日～昭和52年6月30日)

| 科 目 | 予 算 内 容 | 51年度 予 算 (A) | 50年度 予 算 (B) | 増 減△ (B) - (A) |
|-------------|--|-----------------|-----------------|-------------------|
| 収 入 の 部 | | 円 | 円 | 円 |
| 受 講 料 | 留年者通信費 (5000円×44名)+(10000円×27名)=490,000円 第6期生(後) 20,000円×(148名×70%)=2,080,000円 第7" (前・後) 40,000円×(94名×60%)=2,240,000円 第8" (後・前) 40,000円×(58名×90%)=2,120,000円 第9" (前・後) 46,000円×40名(見込)=1,840,000円 第10" (前) 23,000円×40名(見込)=920,000円 | 9,690,000 | 10,282,000 | △592,000 |
| 雑 収 入 | 預金利息 50,000円 テキスト販売 300冊 | 500,000 | 120,000 | 380,000 |
| 繰 越 金 | | 3,303,617 | 3,855,057 | △551,440 |
| 計 | | 13,493,617 | 14,257,057 | △763,440 |
| 支 出 の 部 | | | | |
| 人 件 費 | 180,000円×12ヶ月 | 2,160,000 | 960,000 | 1,200,000 |
| 旅 費 ・ 交 通 費 | 委員会 3回/年(東京2、大阪1)297,080円 都内 30,000円 集中スクーリング(東京、大阪、福岡)三カ所 (専門科目講師4名他) (年2回) 501,020円 | 828,000 | 634,000 | 194,000 |
| 物 品 費 | 封筒、事務用品など | 100,000 | 100,000 | - |
| 印 刷 ・ 製 本 | 月報 12回/年 50円×500枚×12回=300,000円 レポート 第7期生 70円×22単×150名=231,000円 第8" 70円×22単×100名=154,000円 第9" 70円×19単×40名=53,200円 第10" 70円×19単×40名=53,200円 認定証、修了書、実施要領、申込書、他 60,000円 卒業行事 200,000円 | 1,051,000 | 1,090,000 | △39,000 |
| 通 信 ・ 運 搬 | 月報 12回/年 50円×(374+40名)×12回=248,400円 レポート (第6～10期) 50円×380名×22単=418,000円 テキスト 730円×174名 =127,020円 そ の 他 (名簿、募集、他) =130,000円 | 923,000 | 580,000 | 343,000 |
| 諸 費 | 3,500円×12ヶ月 | 42,000 | 60,000 | △18,000 |
| 教 材 費 | テキスト 第2年度(7、8期生)10,000円×150名=1,500,000円 第1年度(9、10")11,000円×80名=880,000円 | 2,380,000 | 2,854,000 | △474,000 |
| 学 習 費 | 集中スクーリング 2回/年(7日間)(東京、大阪、福岡) 講師謝礼 18,000円×12名×3カ所×2回=1,296,000円 会場費 平均8,000円×7日×3カ所×2回=336,000円 名古屋 10,000円×2回 =20,000円 スクーリング世話方(卒業生){3,000×7日×3カ所+3,000}×2回=132,000円 月例 講師謝礼 8,000円×12名 =96,000円 会場費 8,000円×12回 =96,000円 | 1,976,000 | 1,300,000 | 676,000 |
| 指 導 料 | レポート 第6、7期生 250円×(104名+66名)×22単=935,000円 第8、9、10" 250円×(58+40+40名)×19単=655,500円 (935,000円+655,500円)×90%=1,431,000円 テスト 第5～6期 250円×(33名+104名)×7科目=239,750円 第7～8" 250円×(66名+58名)×6科目=186,000円 | 1,857,000 | 1,955,000 | △98,000 |
| 会 議 費 | 通教委員会 3回/年 他 | 170,000 | 180,000 | △10,000 |
| 余 剰 金 | | 2,006,617 | 4,544,057 | 2,537,440 |
| 計 | | 13,493,617 | 14,257,057 | 763,440 |